



南部町立南部中学校 学校だより 第16号

千一ム南部中

令和元年 11月 28日(木)
校長 望月和彦

南部中の文化「音楽発表会」

11月23日(土)「音楽発表会」を開催しました。この行事に懸ける思いは、生徒たちはもちろん、学級担任や教職員にとっても大きなものがあります。それは、輝城祭と同じように、南部中文化のレベルをあらわす目安の一つだからです。それは、当日の発表だけでなく、取り組みやその後の学校生活への影響も含めてです。前号にも書きましたが、この日のために10月後半から、各クラス、各学年ごとに合唱づくりに取り組んできました。

そして当日、12時50分に体育館の入口を開けると、待っていた保護者や家族の方々に用意した200席はすぐに満席になり、予備で用意していたいすを慌てて並べるほどでした。発表会運営を担当する音楽委員会の望月夏美委員長のあいさつから発表会がスタートしました。最初の職員合唱「南部町歌」は練習不足でしたが、生徒たちや会場の皆さんの温かいまなざしを受けながら、これから発表する生徒たちへ、教職員の応援の気持ちが伝わっていたら幸いです。



生徒の発表は1年生から。1Aは『明日へ』，1Bは『あさがお』，そして学年合唱は『大切なもの』を歌いました。1年生にとっては初めての中学校の音楽発表会です。輝城祭でも学年合唱を発表しましたが、輝城祭とは違った張り詰めた雰囲気の中、大勢の観客の前で、歌う人も、指揮者も、伴奏者もとても緊張したと思います。しかし、1年生らしく真面目に取り組んできた姿が想像できる合唱であり、さわやかな歌声がとても素敵でした。

2年生は、学年合唱『親知らず子知らず』から、2Aが『名づけられた葉』，2Bが『予感』を歌いました。歌詞の意味を理解しながら、どのように歌ったら気持ちが伝えられるかを工夫したことがわかる合唱でした。取り組みの中でも、教員からの指示だけでなく、自分たちで話し合いを持ち、歌い方を工夫したり、仲間の気持ちを一つにしたりする取り組みが行われていたことが素晴らしいです。



そして、3年生。クラス合唱の3A『聞こえる』，3B『走る川』，そして学年合唱『むぎや』の順に歌いました。クラス合唱も学年合唱も、大変難しい曲だったと思います。しかし、女子は透き通ったような響きのある歌声を、男子はどっしりと安定感のある重厚な歌声を、それぞれのパートが互いを意識して美しいハーモニーをつくっていました。最後の音楽発表会で、中学校生活を共に過ごしてきた仲間と、聴いている人も歌っている自分たちも感動できる合唱をつくりたいという思いが伝わってくる合唱でした。さすが3年生だと思わせる歌声でした。

発表会の最後は、『校歌』と『ひとつの朝』の全校合唱で締めくくりました。クラス合唱、学年合唱で、声帯も気持ちも高まった最高の状態で、聴いてくださった方々には南部中学校生徒の大き

なエネルギーを感じてもらえたと思います。私たち職員も、輝城祭では一緒に歌いましたが、今回は客席から、生徒一人一人が精一杯歌う表情を見ながら、感動を味わわせてもらいました。

講評では山田勇先生から、すべての学級合唱、学年合唱について、一つ一つ丁寧に感想とアドバイスをいただき、生徒たちがさらに合唱をレベルアップさせるためのヒントをたくさんいただきました。取り組み期間中に指導していただいた山田先生や市川高校音楽部の薬袋先生と部員の皆様には、心より感謝申し上げます。

感想発表をしてくれた生徒の言葉にもありましたが、今回の音楽発表会の良かった点として、「当日の発表が素晴らしかったこと」はもちろん、それ以上に、「生徒たちが取り組みの過程を大切にしてきたこと」や「この成果を今後の中学校生活に繋げようと考えていること」に大きな価値を感じています。「美しい合唱をつくること」が最終目標ではなく、合唱の取り組みを通して、豊かな心情や表現力、より良い人間関係、より良い学級・学年集団、より良い生き方などについて、考えを深め、成長しようとしていることに大きな拍手を送りたいです。



11月23日に音楽発表会がありました。今年のクラス合唱は「明日へ」学年合唱は「大切なもの」でした。「明日へ」は明るく、元気な感じの曲でしたが、教室では声が出ていても、体育館で歌うと声あまり届かなかったり、ソプラノ、アルト、テノールのバランスが悪かったりなど、課題点もいくつかありました。「大切なもの」は、全員が指揮者に注目できなかったり、楽譜の強弱記号の部分の意識が少なかったり、様々な課題がありました。本番を迎えると、今までよりも声が出せたり、練習の時よりもメロピアノの部分もちょうど良いくらいの音量で歌うことができていたと思います。また、練習で山田先生から教えてもらったことをも活かしながら、歌詞も間違えずに歌えたので、とても良い合唱になりました。来年は、今年学んだことや先輩の合唱の歌い方や迫力をまねして、今年よりもっと良い合唱をみんなで団結して創り上げたいです。また、クラスや学年以外の全校合唱にも力を入れていきたいです。来年は練習からもっと積極的に取り組んでいきたいです。そして、今年の反省を活かし、来年もこの南部中体育館に全校の素晴らしいハーモニーを響かせ、来てくれた方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。(1年 志村 遥さん)

※2・3年生の感想は次号に掲載する予定です。

県新人体育大会の結果、男バシ第3位！

遅くなりましたが、新人体育大会の県大会の結果は次のとおりです。



男子バレーボール部	10/26 櫛形中	Aパート 櫛形と下吉田に勝利
	11/3 甲西中	決勝リーグ 高根に勝利、田富と城南&富竹合同に敗退 第3位
女子バレーボール部	10/26 若草中	Gパート 松里&勝沼合同と敷島に勝利、葦西に敗退
	11/3 竜王中	決勝リーグ 甲府南と山梨南と東桂に敗退 第8位
野球部	10/20 楽山球場	明見&吉田合同に2対3で敗退
男子ソフトテニス部	11/2 石和中央	千月・五十嵐組が玉幡中ペアに0対4で敗退

中部横断道開通式に吹奏楽部演奏！

11月17日(日)中部横断自動車道の富沢～南部IC間の開通式が行われました。本校吹奏楽部が練習してきた8曲の演奏とファンファーレで開通セレモニーを盛り上げました。11月3日の南部町民文化祭への出演に続き、吹奏楽部の生徒たちは「地域とともにある学校」の一員として地域貢献に活躍しています。

